



(株)板通

代表取締役社長

いたばしのぶゆき
板橋信行氏

塗料や工業薬品を軸に14万点以上の商品を取り扱う表面処理専門の商社として133年の歴史を誇る。創業当時から「流汗鍛錬」と「同胞相愛」を二大誓願として掲げ、「三方よし」や「不易と流行」の精神で事業に取り組む。現在は、北関東で地域密着型のネットワークを構築。フィリピン、タイ、インドネシア、中国、ベトナムにも拠点を持つ。

「昨年からのコロナ禍は、本質を見つめ直すいい機会になった」と言いい、社内のリソースを改めて見直し、

はあるものの、短期的には新型コロナウイルス、中長期的には脱炭素化やエネルギー問題などへの対応が今後の成長の鍵になると考える。

「つなぐ」

力で社会に貢献

商社として「つなぐ」そして「サービスを創出する」力が試されるが、仕入れ先、得意先は4000社におよび、地域に根ざしたネット

含し付加価値を生み出す「統合」の三つの軸で事業を拡大する。今年は名古屋支店を開設。海外でのビジネスがきっかけでの開設だが、製造業

ワーク、現場に密着した活動が強みだ。地域やマーケットを広げる「展開」、今あるサービスをより専門化する「深掘り」、情報・ノウハウを統

的な社員が多く、社内ベンチャー的な動きを歓迎する雰囲気が醸成されている。地域の課題に貢献したいという思いから事業化した「板通デイサービスさくらの里」や、養蜂家になつたOBとのつながりを生かして、ハニーワッフルを扱う「れんがHomey Garden」の出店などが好例だ。今年は、社内システムの更新などDX(デジタルトランスフォーメーション)を進め、本社や物流拠点の整備と新規事業の立ち上げも予定している。

AMENITY&TRUST



板通

表面処理の専門商社

〒326-0802 足利市旭町553
☎0284・41・8181

